

そうま広域圏だより

令和7年
1月発行
—第48号—

令和6年度戴帽式

相馬看護専門学校では令和6年10月10日に戴帽式を挙行了しました。
戴帽式とは看護学生が看護への認識や決意を新たにする誓いの場です。
厳粛な雰囲気の中、戴帽生一人一人が純白のナースキャップを戴き、ナイチンゲールの
灯火を自らのキャンドルに灯した後、ナイチンゲール誓詞を全員で宣誓しました。
高山純校長の式辞の後、上級生代表の3年生、齋藤心音さんの励ましのことばに続き、
戴帽生を代表し1年生の小林花蓮さんが「これからも精進を続け、患者さまに寄り添える
ケアができるような看護師を目指します」と誓いのことばを述べました。

看護教員
看護学生
募集中

詳細は4ページを
ご覧ください。

組合の財政状況をお知らせします

相馬地方広域市町村圏組合では、財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、年2回財政公表をしています。今回は、令和5年度各会計決算のあらましと令和6年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。

令和5年度決算

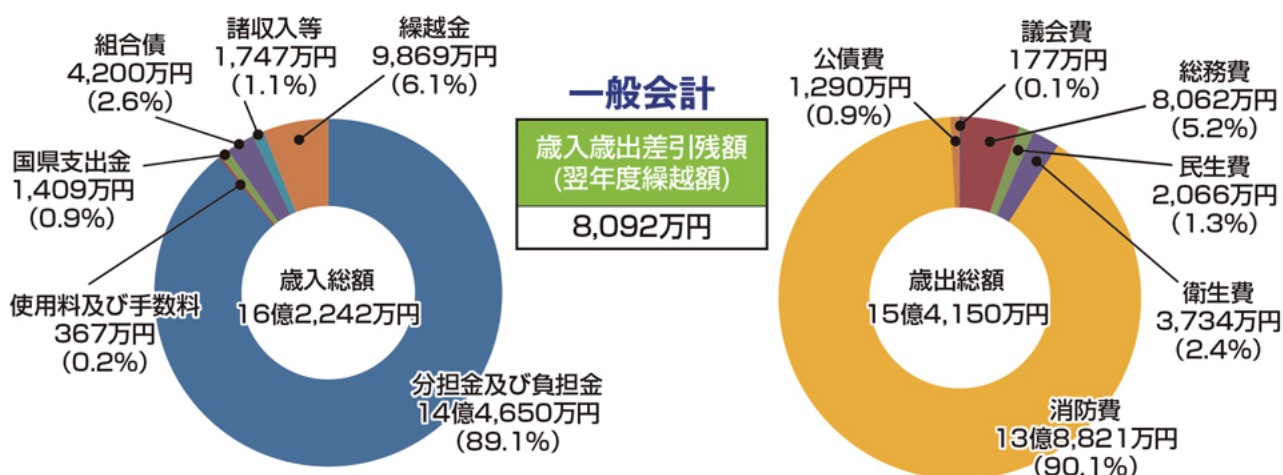
地域住民の安全・安心を守るべく、高規格救急自動車の購入や火災・救急等の緊急通報等の業務を行う高機能消防指令施設等の更新事業を実施し、安定した稼働を図るなど、地域の消防、救急体制の充実強化に努めました。

また、地域医療福祉をサポートするため、救急医療対策事業や介護職員人材育成事業のほか、障がい者の相談支援の拠点として設置した相馬地方基幹相談支援センター事業を推進しました。

相馬看護専門学校においては、新たな看護師等養成カリキュラムに対応した教育の充実強化を図るとともに、地震により破損した情報室空調設備や、老朽化した受変電設備の改修工事など、学校環境の整備に努めました。

各会計の決算状況は次のとおりです。

会計	予算現額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率
一般会計	16億1,702万円	16億2,242万円	100.3%	15億4,150万円	95.3%
看護専門学校特別会計	2億8,301万円	2億8,434万円	100.5%	2億1,470万円	75.9%
合計	19億3万円	19億676万円	100.4%	17億5,620万円	92.4%



令和5年度における主要事業

科目	事業名	事業費
総務費	相馬地方介護人材育成事業	198万円
民生費	相馬地方基幹相談支援センター事業	2,066万円
衛生費	救急医療対策事業	3,733万円
消防費	高機能消防指令施設等更新事業	968万円
	消防救急デジタル無線及び消防指令施設システム設計等業務委託料	968万円
	高規格救急自動車購入事業	3,374万円



購入した高規格救急自動車

令和6年度上半期の予算執行状況

(令和6年9月末日現在)

会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	20億3,543万円	10億4,899万円	51.5%	6億8,974万円	33.9%
看護専門学校特別会計	2億5,595万円	2億985万円	82.0%	9,992万円	39.0%
合計	22億9,138万円	12億5,884万円	54.9%	7億8,966万円	34.5%

■ 組合債の状況

区分	未償還元金
消防施設整備事業債	1億695万円
看護専門学校災害復旧事業債	2,538万円

■ 組合所有財産の状況

	5,950.0㎡
	5,282.1㎡
	786万円
	44台

組合職員の給料などを公表します

相馬地方広域市町村圏組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、人事行政の運営等の状況について公表します。

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 前年度の人件費率
5年度	千円 1,756,205	千円 150,556	千円 1,410,667	% 80.3	% 80.2

(2) 職員給与の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				(参考)1人当 たりの給与費 B/A
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
5年度	人 174	千円 658,602	千円 177,122	千円 268,449	千円 1,104,173	千円 6,346

(注) 1. 職員手当には、退職手当を含んでおりません。
2. 職員数は、令和5年4月1日現在の人数です。

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
組合	41.0歳	316,698円	385,606円
福島県	42.8歳	326,500円	407,692円
国	41.0歳	336,041円	- 円

※対象職員は一般行政職及び消防職とし、看護学校教員は含まれておりません。

(4) 職員の初任給の状況

区分		相馬地方広域市町村圏組合	福島県
一般行政職 消防職	大学卒	190,900円	207,100円
	高校卒	169,900円	174,400円

(5) 級別職員数等の状況

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事	25人	15.6%
2級	主査	18人	11.3%
3級	係長、副主任主査	54人	33.8%
4級	主幹、課長補佐、事務次長補佐、中隊長、主任主査	50人	31.3%
5級	課長、事務次長、署長、分署長、副署長	9人	5.6%
6級	消防長、事務長、消防本部次長、参事	2人	1.2%
7級	事務局長、消防長、事務長	2人	1.2%
合計		160人	100.0%

(6) 職員の手当の状況

① 期末・勤勉手当の状況（令和5年度支給割合）

区分	支給月数
期末手当	2.45月分
勤勉手当	2.00月分
合計	4.45月分

職制上の段階、職務の級等による加算措置あり

② 退職手当の状況

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

③ 特別職の報酬の状況

区分	人数	報酬
管理者	1人	なし
副管理者	3人	なし
議長	1人	年額 70,000円
副議長	1人	年額 65,000円
議員	10人	年額 60,000円

(7) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 職員の勤務時間の状況

区分	1週間の勤務時間	開始時間	終了時間
毎日勤務者	38時間45分	8時30分	17時15分
隔日勤務者 (消防職員)	38時間45分	8時30分	翌日の 8時30分

② 職員の年次有給休暇の状況

年次有給休暇20日をはじめ、介護休暇や育児休業などのほか、結婚休暇や出産休暇などの特別休暇が定められています。

(8) 職員のサービスの状況

職員のサービスについては、地方公務員法第30条に根本基準が定められているほか、次のような職務上の義務や制限が課せられています。

- ・ 法令等及び上司の職務上の命令に従う義務
- ・ 信用失墜行為の禁止
- ・ 秘密を守る義務
- ・ 職務に専念する義務
- ・ 政治的行為の制限
- ・ 争議行為等の禁止
- ・ 営利企業等の従事制限

看護
学校

看護教員の募集

組合では、令和7年4月採用の看護教員(2次募集)を募集します。

- 募集内容 看護教員 1名程度
- 募集期限 1月31日(金)
- 試験日 2月12日(水)
- 試験会場 相馬市役所(相馬市中村字北町63番地の3)
- 試験種目 論文試験、個別面接
- 受験資格 次の(1)~(3)のいずれかに該当する方
 - (1) 昭和40年4月2日以降に生まれた方で、専任教員として必要な研修を修了した方
 - (2) 昭和40年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方で、保健師、助産師又は看護師として保健師助産師看護師学校養成所指定規則別表3の専門分野の教育内容のうち一つの業務に3年以上従事し、大

学において教育に関する科目を4単位以上履修して卒業した方

- (3) 昭和55年4月2日以降に生まれた方で、下記の①、②のどちらかに該当し、採用後に専任教員として必要な研修の受講が可能な方
 - ① 保健師、助産師又は看護師として3年以上従事し、かつ、大学において教育に関する科目を4単位以上履修して卒業した方
 - ② 保健師、助産師又は看護師として5年以上業務に従事した方

※詳細については、受験案内でご確認ください。

■申込用紙 申込用紙は、組合事務局及び相馬看護専門学校にて交付します。組合のホームページからもダウンロードできます。

■申込・問合せ先 事務局総務課 TEL0244-35-0211

■組合ホームページ <https://www.soma-area.jp/>



看護
学校

看護学生の募集

相馬看護専門学校では、令和7年度入学の一般入学試験(2期)を実施します。

- 募集定員 若干名
- 出願資格 高等学校を卒業した者(令和7年3月卒業見込みを含む)または同等以上の学力があると認められる者
- 試験科目 数学、小論文、面接
- 出願期間 1月31日(金)~2月19日(水)必着
- 試験日 2月27日(木)
- 受験料 2万円

■募集要項

相馬看護専門学校にて配布します。郵送を希望する場合は、返信先(氏名・郵便番号・住所)を記入し320円切手を貼った返信用封筒(角型2号:24cm×33cm)を同封のうえ請求してください。

■問合せ先

相馬看護専門学校総務係

〒976-0006

相馬市石上字南蛭沢344

TEL0244-37-8118

■看護学校ホームページ

<https://soma-kango.jp/>



看護
学校

看護体験会を開催します

一般の方、お子様連れの方など、どなたでも参加できます。

- 開催日時 3月15日(土)午前10時~午後3時 ※受付は午前9時~
- 会場 相馬看護専門学校
- 開催内容

【午前10時~】俳優・タレントのなすびさんによる特別講演会

演題 『ふるさと福島への想いと願い~なすびなりの応援の形~』

【午前11時~】看護体験(採血体験、災害看護トリアージ、車いす・ストレッチャー移送体験、新生児の沐浴体験、在宅ケアなど)

※希望者には、スクールライフ・入試の説明、学費・奨学金の説明を行います。

※キッチンカーによる販売を予定しています。

※詳細は看護学校ホームページでお知らせします。

- 問合せ先 相馬看護専門学校総務係

TEL0244-37-8118 看護学校ホームページ <https://soma-kango.jp/>



昨年度の様子

消防
本部

救急車からの12誘導心電図伝送を開始しました

相馬地方広域消防本部では、公立相馬総合病院、南相馬市立総合病院及び福島県立医科大学と連携し、救急車からの12誘導心電図の伝送を開始しました。

急性心筋梗塞などの心臓病は、発症後の早期診断と治療が極めて重要です。

12誘導心電図伝送システムは、救急隊が現場で測定した心電図波形を救急車から受入れ病院へ伝送します。

受入れ病院では、救急車が到着する前に、診断や緊急治療の準備を行うことが可能となり、治療開始までの時間が大幅に短縮されることが期待されます。

現在は2台の救急車で運用していますが、令和7年度には全ての救急車へ導入いたします。



活動のイメージ

